

高知県感染症発生動向調査（週報）

2016年 第4週 （1月25日～1月31日）

★お知らせ

○インフルエンザに気を付けて！

定点医療機関からの報告数は第3週の1.79から第4週の5.58と急増しています。須崎以外で増加し、高知市では注意報値を超えています。迅速検査ではインフルエンザA型74%、B型26%となっています。感染力が大変強いので今後も手洗い、うがい及び咳エチケットの励行による感染予防をしてください。病原体検出情報では第1週のInfluenza virus A H3 NT、第3週のInfluenza virus A H1pdm09に引き続きInfluenza virus A H1pdm09 5例、Influenza virus B 3例が検出されています。

インフルエンザの予防対策

高知市では注意報値を超えました。これからの時期は、気温が低い状態が続くとともに空気も乾燥し、インフルエンザウイルスが活動しやすい時期となります。

インフルエンザの流行期は、例年12月下旬～3月頃です。

予防対策

- ※発熱や咳などのインフルエンザ様症状のある方は、マスクを着用し、まわりの方につさないよう咳エチケットを心がけましょう。
- ※外出が必要な場合には、人混みは避け、外出後は手洗いを徹底しましょう。マスクを着用することは防護策の一つと考えられます。
- ※呼吸器、循環器等に慢性疾患を持つ方や妊婦は重症化する例もありますので、積極的に感染予防を心がけましょう。
- ※インフルエンザ様症状と思われる場合は、早めに医療機関を受診しましょう。

○感染性胃腸炎に気を付けて！

定点医療機関当たりの報告数は第3週の9.70から第4週では7.20と減少していますが、中央西で増加しています。定点医療機関からのホット情報では、ノロウイルスが13例、ロタウイルスが8例報告され、また基幹定点からの感染性胃腸炎（ノロウイルスに限る）が6例報告されています。

毎年この時期からノロウイルスなどの感染性胃腸炎の報告数が増えてきます。この病気は腹痛、嘔吐、下痢、発熱を主な症状とし、冬場に流行する代表的な感染症です。乳幼児に好発し、1歳以下の乳児では症状の進行が早いのが特徴です。37～38℃の発熱がみられることもあり、年長児では吐き気や腹痛がしばしばみられます。特にノロウイルスを原因とする場合、学校や社会福祉施設など集団生活の場で大規模な流行となることもあり注意が必要です。予防法で最も大切なのは手洗いです。排便後、また調理や食事の前には石けんと流水で十分に手を洗いましょう。

感染症予防の基本は、

★☆☆手洗いから★☆☆

調理時や食事前、トイレの後は石けんと流水でしっかり手を洗いましょう。

○伝染性紅斑（リンゴ病）に気を付けて！

定点医療機関からの報告数は第3週の0.27から第4週でも0.27と横ばいです。須崎、中央東で増加し、須崎では注意報値を超えています。

伝染性紅斑は皮膚の発しんを主症状とし、両頬がリンゴのように赤くなることから別称「リンゴ病」とも呼ばれます。

ヒトパルボウイルス B19（Human parvovirus B19）を原因とする感染症で、患者の咳やくしゃみなどのしぶきに含まれるウイルスを吸い込むことによる「飛まつ感染」や、ウイルスが付着した手で口や鼻に触れることによる「接触感染」により感染します。

約10日(4~20日)の潜伏期間の後、両頬に境界鮮明な紅い発しんが現れ、続いて体や手・足に網目状の発しんが拡がりますが、これらの発しんは、通常1週間程度で消失します。多くの場合、頬に発しんが出現する7~10日前に、微熱や風邪のような症状がみられ、この時期にウイルスの排出が最も多くなります。発しんが現れる時期にはウイルスの排出量は低下し、感染力もほぼ消失します。

感染予防には、手洗い、うがい、咳エチケットが有効です。

妊娠中(特に妊娠初期)に感染した場合は、まれに胎児の異常(胎児水腫)や流産が生じることがあります。

妊娠中あるいは妊娠の可能性のある女性は、保育園や学校など周囲で患者発生がみられる場合、できるだけ患者との接触を避けるよう注意が必要です。

○マイコプラズマ肺炎に気を付けて！

第4週は基幹定点から7例、定点医療機関からのホット情報で6例、学校欠席者情報収集システムでは16例の報告がありました。

マイコプラズマ肺炎の定点当たりの報告数が8月上旬から増えています。10月上旬からはホット情報でも報告数が増加していますので注意しましょう。

マイコプラズマ肺炎の発生動向とその予防対策

マイコプラズマ肺炎は、マイコプラズマ・ニューモニア (*Mycoplasma pneumoniae*) による感染症で患者の咳やくしゃみなどのしぶきに含まれるウイルスを吸い込むことによる「飛まつ感染」や、ウイルスが付着した手で口や鼻に触れることによる「接触感染」で感染します。

全年齢で1年を通して発生の報告がありますが、好発年齢は6~12歳の小児であり、小児で発生頻度の高い感染症の一つです。

潜伏期間は2~3週間で、まず発熱、全身倦怠感、頭痛などの初発症状が現れ、3~5日後に乾性の咳がみられます。咳は徐々に増強し、解熱後も3~4週間程度続きます。また、重症化することや、中耳炎、胸膜炎、心筋炎の他、無菌性髄膜炎、脳炎などの中枢神経系症状、などの合併症がみられることもあります。

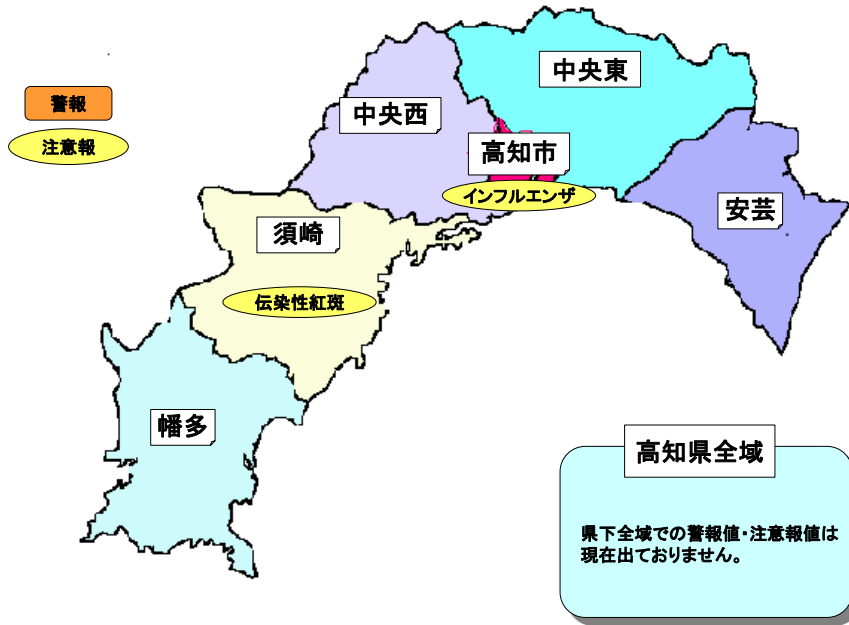
感染予防には手洗い・うがい・マスクの着用による一般的な予防対策が有効です。患者の咳から感染しますので、咳の症状がある場合には、マスクを着用するなど咳エチケットを守ってください。

★県内での感染症発生状況

定点把握感染症 (上位疾患)  : 急増  : 増加  : 横ばい  : 減少  : 急減
4週 (1月25日~1月31日)

疾病名	推移	定点当たり 報告数	県内の傾向
感染性胃腸炎		7. 20	中央西で増加しています。
インフルエンザ		5. 58	高知市、中央東、中央西、安芸、幡多で増加しています。 高知市では注意報値を超えています。
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		2. 40	幡多、須崎で増加しています。
RSウイルス感染症		1. 50	安芸、中央西で増加しています。
流行性耳下腺炎		0. 80	中央西、高知市、中央東で増加しています。

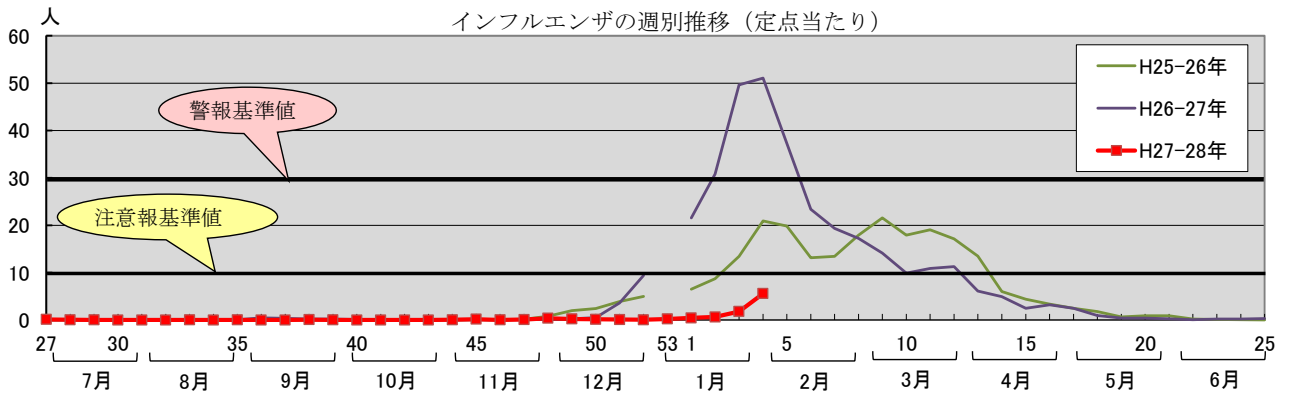
★地域別感染症発生状況



★気をつけて！

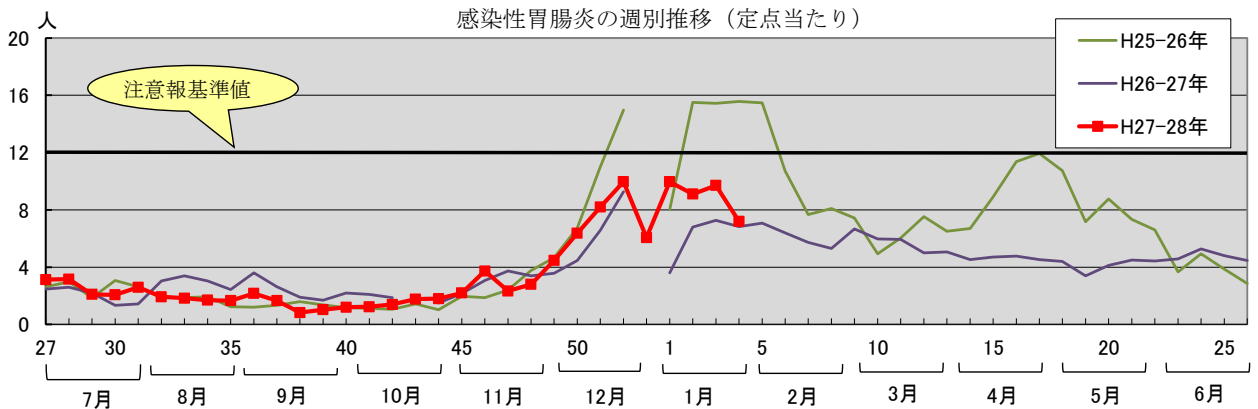
○インフルエンザ 第4週：5.58（注意報値：10.00 警報値：30.00）

定点医療機関からの報告数は定点当たり5.58（前週1.79）と急増しています。地域別にみると、高知市10.19（前週3.19）、中央東5.91（1.73）、中央西2.40（前週0.40）、安芸2.00（前週0.50）、幡多1.88（前週0.63）、で急増しています。また、高知市では注意報値を超えています。



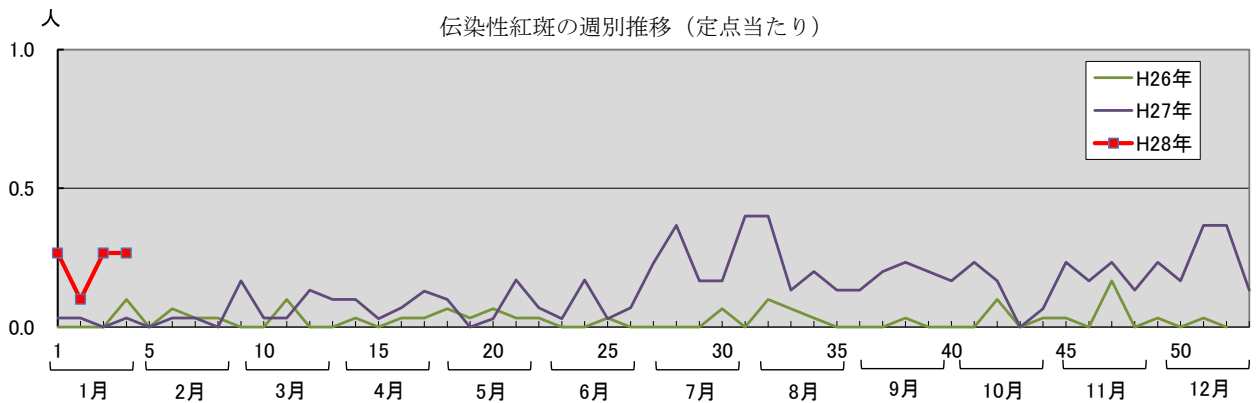
○感染性胃腸炎 第4週：7.20（注意報値：12.00 警報値：20.00）

定点医療機関からの報告数は定点当たり7.20（前週：9.70）と減少しています。地域別にみると、中央西8.33（前週7.67）で増加しています。



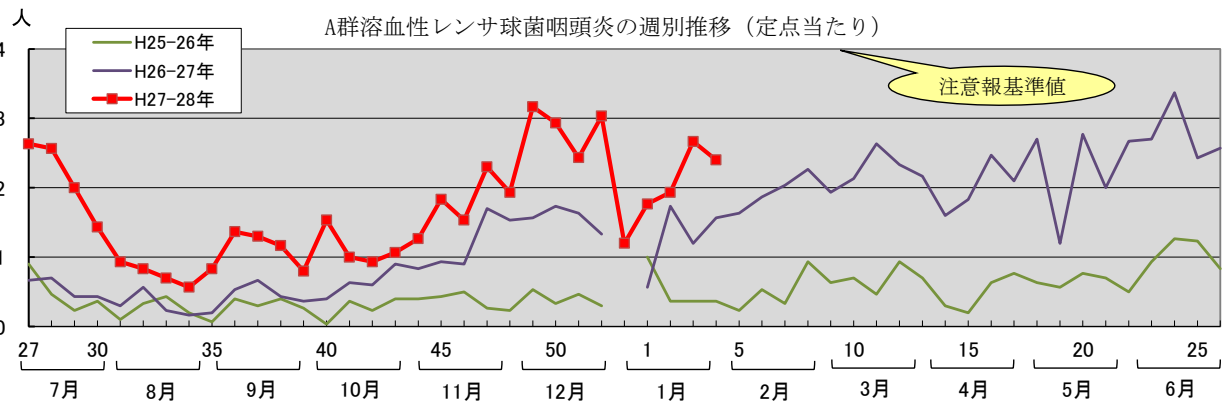
○**伝染性紅斑 第4週：0.27** (注意報値：1.00 警報値：2.00)

定点医療機関からの報告数は定点当たり 0.27 (前週 0.27) と横ばいです。地域別にみると、須崎 1.00 (前週 0.00)、中央東 0.14 (前週 0.00) と横ばいです。



○**A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 第4週：2.40** (注意報値：4.00 警報値：8.00)

定点医療機関からの報告数は定点当たり 2.40 (前週 2.67) とほぼ横ばいです。地域別にみると、幡多 3.80 (前週 3.40)、須崎 2.00 (前週 1.00) で増加しています。



※グラフの途切れについて

H27-H28年は第53週までであるため、今週よりグラフ横軸に第53週を挿入しています。
そのため、H25-H26年とH26-H27年のグラフ第52週～第1週間に途切れが生じています。

★**病原体検出情報**

受付週	臨床診断名	年齢	性別	保健所	ウイルス、細菌の検出状況
4	急性肝炎	1	男	高知市	Epstein-Barr virus
4	伝染性単核症疑い	11	男	幡多	Epstein-Barr virus
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎				
4	インフルエンザ	8	男	高知市	Influenza virus A H1pdm09
4	インフルエンザ	7	男	高知市	Influenza virus A H1pdm09
4	インフルエンザ	3	男	高知市	Influenza virus A H1pdm09
4	インフルエンザ	12	女	須崎	Influenza virus A H1pdm09
4	インフルエンザ	12	女	須崎	Influenza virus A H1pdm09
4	インフルエンザ	6	女	高知市	Influenza virus B/Victoria
4	インフルエンザ	3	女	高知市	Influenza virus B/Victoria
4	インフルエンザ	12	男	高知市	Influenza virus B/Yamagata
4	上気道炎	1ヶ月	男	中央東	Respiratory syncytial virus B

前週以前に搬入

受付週	臨床診断名	年齢	性別	保健所	ウイルス、細菌の検出状況
2	感染性胃腸炎	4ヶ月	女	高知市	<i>Enteropathogenic Escherichia coli</i>
3	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2	男	高知市	<i>Streptococcus pyogenes T1</i>
3	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	6	男	高知市	<i>Streptococcus pyogenes T4</i>

★全数把握感染症

第4週

類型	疾病名	件数	累計	内容	保健所
2類	結核	1	7	90歳代男	中央西
		1	8	80歳代男	中央東
		1	9	80歳代男	
4類	重症熱性血小板減少症候群	1	1	80歳代男	高知市

★定点医療機関からのホット情報

保健所	医療機関	情報
中央東	あけぼのクリニック	インフルエンザ全てA型
	高知大学医学部附属病院小児科	ロタウイルス腸炎1例(1歳女)
		インフルエンザ2例(5歳女)
	おひさまこどもクリニック	アデノウイルス咽頭炎2例(6歳・16歳)
	野市中央病院小児科	ノロウイルス腸炎(+)1例(1歳女)
インフルエンザA型1例(7歳男) 迅速診断キット(+)ワクチン未接種		
早明浦病院小児科	ノロウイルス感染性胃腸炎9例(1歳2人、2歳2人、3歳2人、4歳:保育園 3歳:保育園 5歳:1人)	
高知市	けら小児科・アレルギー科	マイコプラズマ肺炎2例(5歳女、6歳男)
		カンピロバクター1例(6歳男)
		カンピロバクター+病原性大腸菌(o-6)1例(27歳男)
		ロタウイルス腸炎4例(0歳女、1歳男女、2歳女)
	細木病院小児科	アデノウイルス扁桃炎1例(2歳男)
		ロタ3例(1歳女、2歳男、5歳女) ノロ2例(5ヶ月男、2歳女)
	福井小児科・内科・循環器科	溶連菌感染症とインフルエンザA型同時感染2例(3歳女、31歳女)
		インフルエンザA型6例 インフルエンザB型6例 予防接種済2例
		溶連菌感染症9例 流行性耳下腺炎がはやっている 5例
	高知医療センター小児科	RSウイルス感染症2例(11ヶ月女、6歳男)
病原性大腸菌2例(0ヶ月女)		
ふないキッズクリニック	感染性胃腸炎の10ヶ月男児ノロウイルス抗原迅速検査陽性	
中央西	日高クリニック	マイコプラズマ肺炎1例(3歳男)
		帯状疱疹1例(9歳男)
	アデノウイルス扁桃炎1例(3歳男)	
くぼたこどもクリニック	RSV感染症1例(1歳男:高知市)	
須崎	もりはた小児科	インフルエンザA型1例(7歳女)
		マイコプラズマ肺炎1例(8歳女)※3週検出
		カンピロバクター腸炎1例(8歳男)※3週検出
幡多	こいけクリニック	マイコプラズマ肺炎3例(6歳女、11歳男、12歳男)
	さたけ小児科	E. Coli(血清型o111)1例
		インフルエンザA型2例
松谷内科	インフルエンザ5例 男性はみんな同じ職場の方ばかりです 女性はその1名の妻です	

ジカウイルス熱感染症が四類感染症に追加されました。

ジカウイルス感染症が、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律(平成10年法律第114号)第6条第5項第11号の規定により政令で定められ全数報告の対象となる四類感染症に追加されました。届出様式等については、厚生労働省ホームページに掲載され次第、改めてご案内します。
※改正に係る省令が平成28年2月15日施行のため、第5週週報発行時点では未掲載です。

ジカウイルス感染症に関するQ&Aについて(厚生労働省)

<http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000109899.html>

★全国情報

第2週(1月11日～1月17日)

1類感染症：報告なし

2類感染症：結核257例

3類感染症：細菌性赤痢5例、腸管出血性大腸菌感染症13例、腸チフス3例、パラチフス1例

4類感染症：E型肝炎4例、A型肝炎2例、つつが虫病10例、デング熱7例、レジオネラ症20例

5類感染症：アメーバ赤痢12例、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症14例、急性脳炎4例、クロイツフェルト・ヤコブ病1例、劇症型溶血性レンサ球菌感染症6例、後天性免疫不全症候群20例、ジアルジア症1例、侵襲性インフルエンザ菌感染症5例、侵襲性髄膜炎菌感染症2例、侵襲性肺炎球菌感染症47例、水痘(入院例に限る)2例、梅毒53例、破傷風3例、麻しん1例

報告遅れ：腸チフス1例、E型肝炎3例、つつが虫病5例、デング熱1例、レジオネラ症6例、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症28例、急性脳炎7例、劇症型溶血性レンサ球菌感染症5例、水痘(入院例に限る)5例、梅毒19例、播種性クリプトコックス症2例

.....

高知県感染症情報(58定点医療機関)

第4週 平成28年1月25日(月)～平成28年1月31日(日)

高知県衛生研究所

定点名	疾病名	保健所	第4週					計	前週	全国(3週)	高知県(4週末累計)		全国(3週末累計)
			安芸	中央東	高知市	中央西	須崎				幡多	H28/1/4～H28/1/31	
インフルエンザ	インフルエンザ		8	65	163	12	5	15	268 (5.58)	86 (1.79)	52,226 (10.56)	405 (8.44)	82,684 (16.72)
小児科	咽頭結核熱			2	1			1	4 (0.13)	2 (0.07)	1,298 (0.41)	10 (0.33)	4,129 (1.31)
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		4	4	33	8	4	19	72 (2.40)	80 (2.67)	9,552 (3.03)	263 (8.77)	23,824 (7.55)
	感染性胃腸炎		9	40	73	25	19	50	216 (7.20)	291 (9.70)	25,524 (8.09)	1,079 (35.97)	74,321 (23.56)
	水痘		1		5			2	8 (0.27)	8 (0.27)	1,500 (0.48)	42 (1.40)	5,761 (1.83)
	手足口病				1				1 (0.03)	1 (0.03)	123 (0.04)	2 (0.07)	412 (0.13)
	伝染性紅斑			1	3	2	2		8 (0.27)	8 (0.27)	2,417 (0.77)	27 (0.90)	7,593 (2.41)
	突発性発疹		1	1	8			2	12 (0.40)	10 (0.33)	1,292 (0.41)	36 (1.20)	3,966 (1.26)
	百日咳								()	3 (0.10)	54 (0.02)	4 (0.13)	133 (0.04)
	ヘルパンギーナ								()	()	52 (0.02)	()	163 (0.05)
	流行性耳下腺炎			4	11	8	1		24 (0.80)	15 (0.50)	2,081 (0.66)	82 (2.73)	8,687 (2.75)
	RSウイルス感染症		3	18	18	2	1	3	45 (1.50)	56 (1.87)	2,211 (0.70)	150 (5.00)	8,162 (2.59)
	眼科	急性出血性結膜炎								()	()	7 (0.01)	()
流行性角結膜炎									()	()	473 (0.69)	1 (0.33)	1,677 (2.44)
基幹	細菌性髄膜炎								()	()	9 (0.02)	()	29 (0.06)
	無菌性髄膜炎				1				1 (0.13)	()	22 (0.05)	2 (0.25)	53 (0.11)
	マイコプラズマ肺炎			1	6				7 (0.88)	7 (0.88)	273 (0.58)	25 (3.13)	1,061 (2.24)
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)				4				4 (0.50)	2 (0.25)	10 (0.02)	9 (1.13)	32 (0.07)
	感染性胃腸炎			2	4				6 (0.75)	14 (1.75)	96 (0.20)	30 (3.75)	242 (0.51)
計 (小児科定点当たり人数)		26 (11.00)	138 (15.90)	331 (24.10)	57 (17.41)	34 (15.75)	90 (16.88)	676 (18.58)			99,220	2,167 (64.94)	222,955
前週 (小児科定点当たり人数)		21 (9.50)	103 (13.45)	269 (21.46)	43 (14.06)	41 (18.75)	106 (20.23)		569 (17.60)				

注 () は定点当たり人数。

高知県感染症情報(58定点医療機関) 定点当たり人数

定点名	疾病名	保健所	第4週					計	前週	全国(3週)	高知県(4週末累計)		全国(3週末累計)
			安芸	中央東	高知市	中央西	須崎				幡多	H28/1/4～H28/1/31	
インフルエンザ	インフルエンザ		2.00	5.91	10.19	2.40	1.25	1.88	5.58	1.79	10.56	8.44	16.72
小児科	咽頭結核熱			0.29	0.09			0.20	0.13	0.07	0.41	0.33	1.31
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		2.00	0.57	3.00	2.67	2.00	3.80	2.40	2.67	3.03	8.77	7.55
	感染性胃腸炎		4.50	5.71	6.64	8.33	9.50	10.00	7.20	9.70	8.09	35.97	23.56
	水痘		0.50		0.45			1.00	0.27	0.27	0.48	1.40	1.83
	手足口病				0.09				0.03	0.03	0.04	0.07	0.13
	伝染性紅斑			0.14	0.27	0.67	1.00		0.27	0.27	0.77	0.90	2.41
	突発性発疹		0.50	0.14	0.73			0.40	0.40	0.33	0.41	1.20	1.26
	百日咳									0.10	0.02	0.13	0.04
	ヘルパンギーナ										0.02		0.05
	流行性耳下腺炎			0.57	1.00	2.67	0.50		0.80	0.50	0.66	2.73	2.75
	RSウイルス感染症		1.50	2.57	1.64	0.67	0.50	0.60	1.50	1.87	0.70	5.00	2.59
	眼科	急性出血性結膜炎										0.01	
流行性角結膜炎											0.69	0.33	2.44
基幹	細菌性髄膜炎										0.02		0.06
	無菌性髄膜炎				0.20				0.13		0.05	0.25	0.11
	マイコプラズマ肺炎			1.00	1.20				0.88	0.88	0.58	3.13	2.24
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)				0.80				0.50	0.25	0.02	1.13	0.07
	感染性胃腸炎			2.00	0.80				0.75	1.75	0.20	3.75	0.51
計 (小児科定点当たり人数)		11.00	15.90	24.10	17.41	15.75	16.88	18.58			64.94		
前週 (小児科定点当たり人数)		9.50	13.45	21.46	14.06	18.75	20.23		17.60				

発行：高知県感染症情報センター（高知県衛生研究所）
〒780-0850 高知市丸ノ内2-4-1（保健衛生総合庁舎2階）
TEL：088-821-4961 FAX：088-825-2869